

「なんかいね。里美」  
 里美の「なんかいね。」を伝える情報誌  
**「SATOMITO(里美と)」** vol.6 ができました！  
 この情報誌では里美の中で暮らす魅力的な  
 “人”たちの紹介もしていきます。**「SATOMITO」**  
 片手に里美の旬を感じ、立ち寄った場所で里美の  
 “人”の魅力に触れてみてはいかがでしょうか。  
 きっといつもと違う里山の日常に触れることが  
 できるでしょう。

毎月第2日曜日は里美の白！  
 里美の人情に触れられる  
 温かいイベントです。  
 詳細は別刷りの「里美村  
 絵図」を参考して下さい。

9月11日  
 10月9日  
 11月13日

# 里美の魅力

ご存じですか？里美。  
 常陸太田市の北部、福島県との  
 県境に位置する  
 里美は国道349号  
 線を中心に東西を  
 阿武隈山系の山々に  
 囲まれた自然豊かな  
 ムラ。常陸太田市の人々の生活に  
 欠かせない飲み水を生み出す源流域。



里美の良さって？  
 (自然+食+文化) × 人の営み  
 = 理由のない心地良さ

里美の人 × 季節の草花  
 「里美・季節の人」のご紹介で  
 その人に似合う「季節の草花」と「花言葉」をタイトルにしてみました。

**-HIGANBANA-**  
 花言葉：情熱  
 常陸太田市商工観光部  
 観光振興課里美駐在員  
**吉澤 貴嗣さん**  
 (36歳)



里美地区出身の吉澤貴嗣さんは、観光振興課里美駐在員として市役所に勤めている。  
 里美の観光振興、イベントの企画・運営を担っている。「元々地元なので、地域の人たちとの距離が近いところで仕事ができるのが楽しい」そう、仕事のやりがい話をしてくれた。小さな頃から折橋の実家は人が集まる場所だった。まだ幼かった貴嗣さんは、大人の中に混じって遊んでいたが、皆で集まって楽しそうに過ごしている大人たちを傍で見ていたのが好きだった。今でも、その頃の感覚を鮮明に覚えている。高校を卒業した後、1年間は実家のしいたけ農家を手伝い、その後旧里美村役場に就職した。小さな頃からの知り合いが多いので、里美支所という職場は今もとても働きやすいという。人口は年々減り、少子高齢化の進む里美だが、今も昔も地域の人たちはとても協力的で、地域に関わる人皆で協力して地域を盛り上げよう、という雰囲気は変わらないという。  
 今年も11月にかかし祭が行われるが、毎年力を入れて取り組んでいる。「里美の人が沢山来てほしい、というよりも、地域の皆さんが一生懸命作ってくれたかかしを多くの人に見てほしいという気持ちが強いです」大きなものでなくても、出品してくれるその気持ちがとても嬉しい、と語る貴嗣さんは、自分のできることは何かと考え、県内外にチラシとポスターを持って宣伝に走る。  
 「自分と同世代の人たちが楽しめるイベントがもっとあっていいのではないかと考え、かかし祭と並行して、今年はまだ新しい企画を考えている。  
 「あたたかい人が多いから、里美はとても居心地がいい」多くは語らないが、心から里美が好きなのだ、そう聴き手に強く響いて来た。(文・長島)

**杜鵑草**  
 -HOTOTOGISU-  
 花言葉：秘めた意志  
 永遠にあなたのもの  
 山田屋旅館若旦那 若女将  
**小林 康昭さん・美華さん**  
 (38歳) (36歳)



里美地区の折橋町、国道461号を高萩方面に1kmほど進むと横川温泉があり、湯治場として300年の歴史を誇る山田屋旅館がある。20代目の「小林康昭」さん・若女将の「小林美華」さんは家族で旅館を営むご夫婦だ。  
 山田屋旅館の長男として里美で生まれ、旅館を営む両親を見て育った。高校卒業後に調理の専門学校に進み、神奈川・東京の旅館や料理店で修行を積むこと約10年、銀座にあるミシュランの星を獲得するほどの日本料理店では経営も学んだ。山田屋旅館の跡を継ぐため、いつか来るその日のために料理の腕を磨き続けた。  
 美華さんは秋田の生まれ。里美と似たような緑あふれる地域。高校卒業後、上京して医療事務の仕事で10年続けていた。人と接する仕事が好きだったし、ひとつのことを辞めずに続ける根気は両親ゆずり。  
 そんな二人は東京で出会い、2008年の春、結婚と同時に里美に拠点を移す。今までは違った環境に慣れるのには時間がかかったが、もともと人に尽くす喜びを感じる仕事が好きだった二人にはそれほど大変に感じたことはなかった。  
 今の時代インターネットでの情報発信は必須。「若女将ブログ」をはじめ、Webツールを使ったPR効果もあって最近では首都圏からの若い世代のお客が増えた。「美食」と「静寂」を求めるリピーターも多い。それだけに「静かに」「ゆっくりと」「くつろげる」旅館であることが山田屋の銘。だからその家族経営。今、小林家には双子の男の子と女の子がいる。3世代同居という今では少なくなった家族のあり方が、おかげで仕事と子育てを両立できる。寡黙に料理と向き合う父と、笑顔でお客様をもてなす母を見て育つ子が跡を継ぐ日はそう遠くはない。(文・中野)



里美地区里川町の標高700mの高原にある茨城県立里美野外活動センター。昭和47年4月開所以来多く子どもたちに自然体験の場を提供してきた。  
 高倉好文さんは里美生まれ。地元JA職員を経て平成21年より現在の仕事に就いている。  
 JA職員時代の平成7年、休耕地が増えつつある里美の現状に危機感を持った地元の有志とともに「美しい里づくり委員会」を立ち上げ、事務局の一人として休耕地での常陸秋そばの栽培やそば打ちを通じた交流人口の拡大など里美の元気づくりを力を注いだ。  
 平成21年から茨城県立里美野外活動センターのセンター長として、センターの周辺整備の指揮や利用者拡大に力を注いでいる。里美での仕事と暮らしを通じて培ったネットワークや人材の活用で施設内の里山環境を復活させ、春はカタクリやニリンソウ、秋はリンドウなど多様な草花が楽しめるようになった。また地元の自然に詳しい人にご協力を頂き運営に関するアドバイス等頂くとともに自然観察会やハイキングなどを開催している。赴任当初は年間約3,000人の利用者が今では10,000人に増えた。「地元の人たちの連携は大きな力であり、協力して頂いていることに大変感謝しています。」と高倉さんは話す。  
 これからの里美については、心配していることもあるようだ。「少子化や若者の流出による後継者不足や空き家の増加、耕作放棄地も増えている。ちょっと寂しい気もする。地域の資源を使いきれないし、人材も不足している。若い人にはもっと前に出てもらいたい。失敗を恐れずに挑戦して仲間づくり地域づくりをしてほしい。」とこれからの里美に向けた心境を話してくれた。(文・岡崎)



**風露草**  
 -HUROSOU-  
 花言葉：変わらぬ信頼  
 茨城県立  
 里美野外活動センター  
 センター長  
**高倉 好文さん**  
 (64歳)

10/9 (日) 9:30~13:30  
 申込締切り10月3日(月)  
 Mail: y-okazaki@post.tokai-net.jp  
 〒317-5001 常陸太田市折橋町799  
 申し込み・お問い合わせ  
 参加費 1人600円(材料費・保険代)  
 募集人数 親子先着10組  
 場所 元の酒蔵「金波寒月」敷地内竹林  
 フォトセッションをします。  
 みんなで鳴らしちゃおう！という  
 第三弾は、竹林全体を楽器にして  
 楽しむフー・フー・フー・フー・フー・フー  
 地域の竹林を整備しながら竹を  
**里美かかし祭 第29回**  
 会場：里美ふれあい館イベント会場  
 (常陸太田市大町347-1)  
 ・時間：野外展示なのでいつでも見れます。  
 2016さとみ秋の味覚祭実行委員会  
 (一社)常陸太田市観光物産協会里美支部  
 ●問い合わせ  
 TEL: 0294-82-2111 FAX: 0294-82-2309  
 (常陸太田市役所・里美支所内)

**-TUKURU-HITO- No.6**  
 せんえんかい 常陸太田市  
**阡縁会** (大宮・河原野地区)

1つ1つみんなで決める。  
 1つ1つ話し合う。語り合う。  
 御縁あってつながった仲間たち。  
 さてさて、今年は何で何を作ろうか。

構成・編集：岡崎 靖・長島 由佳 / A4 デザイン：なる / デザイン：中野 修  
 里美絵地図・四季絵：天野 和男 / 企画・発行 SATOMITO 制作チーム  
 協賛 (一社)常陸太田市観光物産協会 / (一財)里美ふるさと振興公社  
 (同)ポットラックフィールド里美 ※無断転載はご遠慮願います。

里美の地域情報誌  
**SATOMITO**  
 サトミト  
 vol.6  
 2016.9 秋号  
 新採  
 おこし教習方  
 始りNO.1

里美には3か所の温泉地があります。  
 国道349号線を南から大宮温泉(大宮町)  
 横川温泉(折橋町)、里美温泉(大町)  
 があります。それぞれ違った趣の宿や施設  
 があるので温泉めぐりも楽しいですよ！  
 ~秋の里美 おすすめ入浴スポット~  
 温泉水めぐり

今年も葉が  
 落ちる季節  
 秋ですな。  
 おおしーさんの  
 いっしょに  
 遊ぼうよ

SATOMITO : 「里美と」 歩む・暮らす・生きる...をテーマにした地域情報誌



# 里美村繪圖



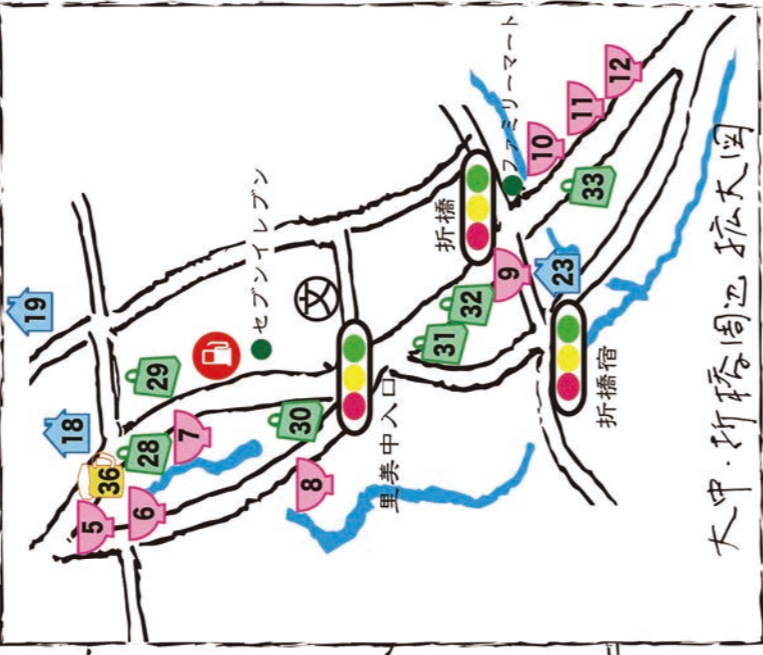
七反のシダレ桜



里美秋色

- 1 うなぎ料理店
- 2 うな沼
- 3 旬菜工房こぼや
- 4 ラーメン ラーメン家ようちやん
- 5 和食 焼肉・鮎・刺煮古神
- 6 洋食・サフオーク レストランこぐま
- 7 cafe・ランチ 古民家荒蔭邸
- 8 蕎麦 麵処くるり
- 9 里美観光農園・蕎麦 うぐいすの里
- 10 蕎麦うどん定食 やまびこ
- 11 ラーメン・定食 ラーメン・定食
- 12 かねざわ精肉食堂
- 13 ラーメン・定食 美の里
- 14 蕎麦 ゆみ野
- 15 ラーメン ふるさとラーメン

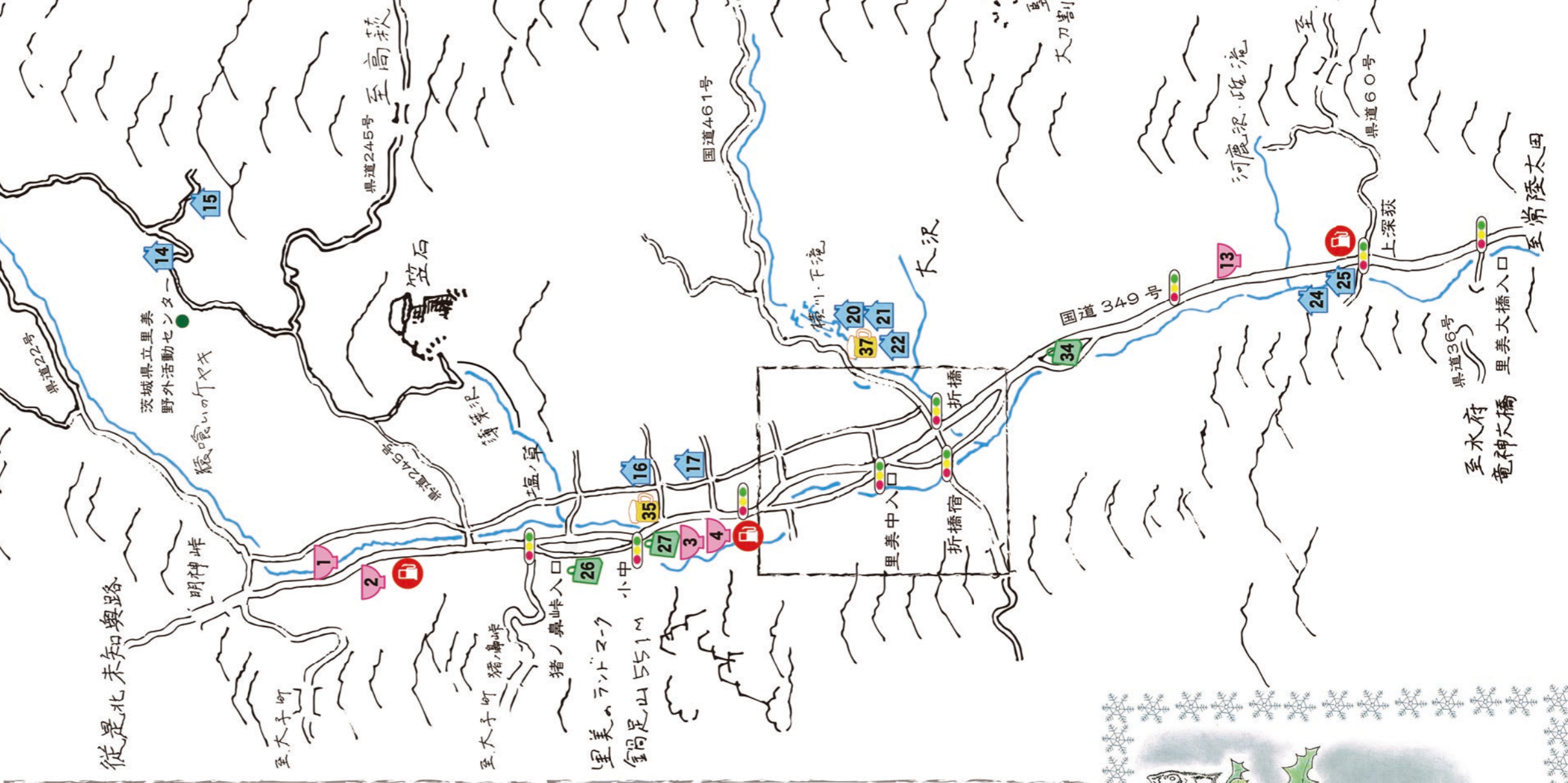
- 14 釣り堀・お食事 若駒つりばりセンター ※冬期営業休止
- 15 体験・宿泊 プラトー里美
- 16 宿泊(会員制) 農家の宿 沼田邸
- 17 里美温泉保養センター ぬく森の湯
- 18 体験・宿泊 里美ふれあい館
- 19 体験 高齢者生産活動センターさとも
- 20 旅館・日帰り温泉 檜川温泉 湯元巴屋旅館
- 21 旅館・日帰り温泉 檜川温泉 元湯 山田屋旅館
- 22 旅館・日帰り温泉 檜川温泉 中野屋旅館
- 23 体験・コミュニティエクスカーション 酒蔵「金波寒月」
- 24 旅館・日帰り温泉 大昔温泉 里美屋旅館
- 25 旅館・日帰り温泉 大昔温泉 元湯旅館



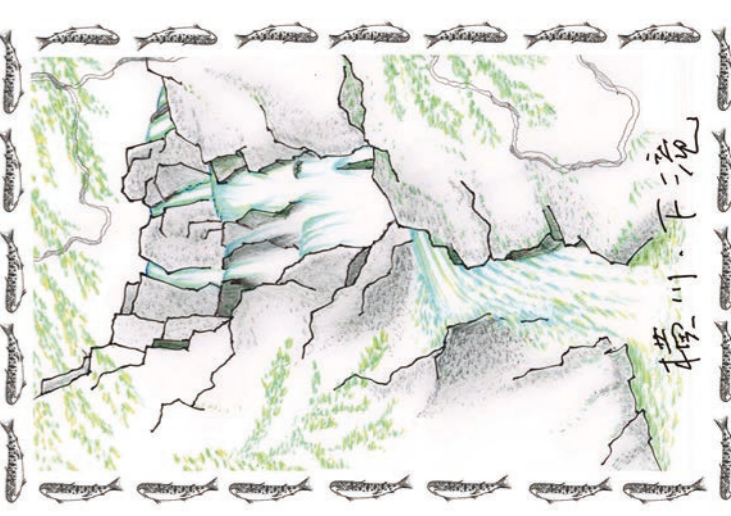
大中・折橋周辺拡大図

- 26 酒蔵 (資)井坂酒造店
- 27 商店 てらしま商店
- 28 レストラン・販売所・ジュエリート JA 常陸里美生産物直売所
- 29 カフェ・自家製パン スローパンカフェ アシアパ
- 30 レストラン・直売所 山桜直売所
- 31 直売所 折橋直売所
- 32 ケーキ・お菓子 菓子のやまがた
- 33 商店 ストア石川
- 34 お土産・買い物・食事 道の駅 さとも

- 35 居酒屋 笑店
- 36 居酒屋 あかり
- 37 スナック スナック恋



冬と鯉の頭



檜川・下流